

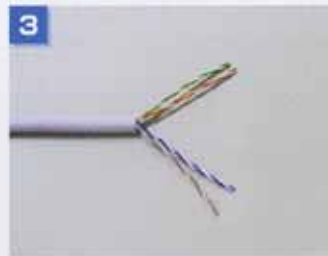
カテゴリ 6 対応用 モジュラープラグ組立手順



ブーツ付きパッチコードを作る際は最初にモジュラーブーツを挿入します。



ケーブルの外被を約50mmのところで除去します。



十字介在をカットした際、約30cmのところから外被を引っ張って十字介在が約1cm位外被に隠れる様にします。(押え板をはめ込み易くする為。)



撚りをほぐし568A・568Bのカラーパターンに合わせて配置します。この時、外被カット部より奥には撚りを戻さない様にします。



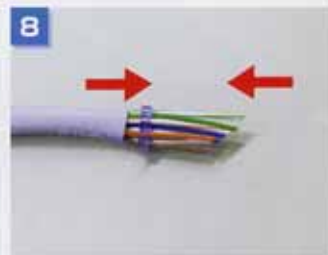
ケーブルを斜めにカットします。



プラグ・ガイド・芯線挿入時の方向性。



長い芯線から順番にガイドの通線に沿って挿入します。



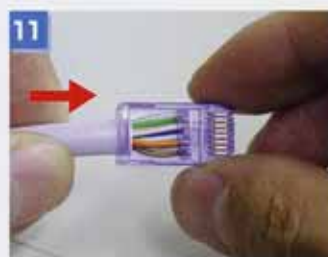
芯線の撚りを残した所までガイドを押し込みます。ケーブルの外被を手前からガイド側に押し込みます。



ガイドから5mmの位置で芯線を切断します。(ガイドをCUS-SNWに当てて切断すると、5mmで切断できます。)



ガイドを芯線の切断面まで戻します。



ケーブルをハウジングへ挿入します。



芯線がハウジングのストップに突き当たるまで押し込みます。(ハウジング正面から芯線が突き当たるまで挿入されているか確認します。)



押え板を斜めにしながらハウジング溝に合わせ、奥までスライドさせます。



MMCP-TOOL-SNWに入れて圧着します。



押え板がしっかり閉じられているか、端子がしっかりカシメられているかを確認します。



ブーツ付きの場合は最後に被せて下さい。

●このカタログの内容は、製品の改良に伴い、予告なしに変更することがあります。

三和電気工業株式会社

営業本部 東京都千代田区富士見1-6-1 〒102-8140

Tel: (03) 5213-3030 E-mail: eigyo@snwd.co.jp

Fax: (03) 5213-3041

ホームページ <http://www.snwd.co.jp>